

指定管理者管理運営状況シート

施設名	豊岡市立神鍋高原観光施設	所在地	豊岡市日高町栗栖野59番地の2、59番地の51
指定管理者名	アドバンス株式会社	担当部局	日高振興局 地域振興課
指定期間	2022年4月1日から2026年3月31日	選定方法	☒ 公募 ☐ 非公募
指定管理料	☐ 有 ☒ 無	利用料金制度	☒ 採用 ☐ 不採用
業務内容	住民及び来訪者のスポーツ活動、レクリエーション活動、文化活動等の支援のため、神鍋高原観光施設（神鍋高原体育館、神鍋高原キャンプ場及び神鍋高原野外ステージ）の使用等に関する業務及び観光施設の維持管理を行う。		

1 施設の利用状況

年度		2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (実績)	2025年度 (実績)	2026年度 (目標)
件数	総利用件数 (人)	12,473	11,272	12,341	11,591	7,000
	内免除利用分 (人)					
	内減額利用分 (人)					
利用 状 況 内 訳	体育館 (人)	3,955	3,690	5,857	6,035	—
	キャンプ場 (人)	8,518	7,582	6,484	5,556	7,000
	(人)					
	(人)					
	(人)					

2 管理に係る経費の収支状況

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度		決算内訳
区分		決算額	決算額	予算額	決算額	
収 入	指定管理料	—	—	—	—	
	利用料金	19,783	18,596	20,000	21,952	キャンプ場20,939、体育館1,013
	その他収入	2,882	2,418	3,000	2,114	物販1,361、レンタル421、その他332
	合計 (A)	22,665	21,014	23,000	24,066	
支 出	人件費	13,314	11,543	12,000	11,126	給与手当7,546、雑給3,113、通勤費267他
	事務費	2,437	2,456	2,500	3,574	通信費137、販売手数料674、消耗品1,621、支払手数料667、保険料209他
	事業費	1,707	1,602	2,000	1,694	仕入れ
	施設維持管理費	5,138	5,143	6,000	5,848	外注費539、修繕費134、水道光熱費1062、賃借料134、リース料66、燃料費187、衛生費584、広告宣伝費1,230、業務委託費1,245 他
	合計 (B)	22,596	20,744	22,500	22,242	
	差引 (A)－(B)	69	270	500	1,824	

3 施設の管理運営に伴う市の収入及び支出

(単位：千円)

年度		2023年度	2024年度	2025年度	備考
区分					
収 入	使用料	—	—	—	
	その他	—	—	—	
支 出	施設改修工事費等	181	181	181	建物共済分担金18、借地料163
	修繕料	—	—	—	

4 利用者ニーズの把握

アンケート調査	実施回数	実施期間	回答数
	0回	年 月 日 ～ 年 月 日	- 件
	実施していない場合の理由	※接客、場内巡回時に口頭でリサーチを行っている。	
意見箱	設置数	実施期間	提出件数
	0 箇所	年 月 日 ～ 年 月 日	- 件
その他の方法	方法及び内容	キャンプ場予約サイト『なっぷ』等の口コミ投稿により集計。	
	実施日・回数等	2025年4月～2026年3月 126件	
利用者からの主な意見・要望等		対応状況	
水回りの老朽化・利便性向上		施設の老朽化状況を確認し、日常点検・清掃を強化しながら、軽微な修繕は随時対応している。大規模な改修については、今後の修繕計画の中で検討していく。	
車の乗入れ希望		利用者ニーズとして把握しており、今後の施設運営・サイト整備の検討課題としている。現状は場内通路や安全面を考慮し、指定された利用方法での案内を行っている。	
電源希望		電源付きサイトへの要望として把握している。設備整備には電気容量や安全面の確認が必要のため、今後の施設改善の検討事項としている。	
コテージ希望		宿泊形態の多様化に関する要望として把握している。新たな施設整備を伴う内容であるため、需要や運営体制、整備費用等を踏まえ、今後の検討課題としている。	

5 サービス向上及び利用者増に向けた取組や工夫（自主事業を含む。）

取組の内容等	実績・成果	利用者の声
①スピードチェックイン	受付時間解消	注意事項を理解していない、徹底しない利用者が多い。
②雑木除去によるサイトの増設	雑木の切株の撤去	切株が設営時の邪魔になる、ベグが根に刺さって抜けない。
③接客の従業員研修	言葉遣いの能力向上	緩雑言葉を使い、威圧感がないように。
④SNSや広告での情報発信	最新情報を発信	神鍋高原施設の認知がない
⑤リヤカーの増設	増設	混雑時には大幅に不足。大型のものが欲しい。

6 効率的な施設管理に向けた取組や工夫（業務改善、経費削減など）

取組内容	効果等
①炊事棟、トイレのLED化	虫が寄ってこない。消耗電力の削減。
②受付窓口の仕様変更	満床時等の受付回転率が上がり、スムーズなチェックインができるようになった。
③定休日の設定	定休日を設ける事により、スタッフの勤怠管理、場内作業の実施等が行えるようになった。
④場内の木の撤去（倒木防止）	近年倒木による被害が多く古からあるキャンプ場なので入念に木の剪定伐採を行う。
⑤サイトの区別化	予約時のサイト（場所）の指定ができるようになった。

7 事故及び修繕の状況

項目	区分	内容・対応等
利用者の事故	☐ 発生	
	☒ 不発生	
施設設備の事故	☐ 発生	
	☒ 不発生	
施設設備の修繕	☐ 適正	①管理棟デッキの修繕（未実施）、②トイレのタイルの張替え（一部実施）、③場内通路の舗装（一部実施）、④雨天時の排水設備不良（未実施）⑤炊事棟の再塗装（未実施）、⑥管理棟前タイル剥がれ（未実施）
	☐ 概ね適正	
	☒ 改善が必要	

8 指定管理者による自己評価（今後の方針・改善点・経営状況など）

コロナ禍以降のキャンプブームにより県内のキャンプ場が増加し、神鍋高原キャンプ場も集客面で厳しい状況が続いている。特に近年は、車両乗り入れ可能なオートキャンプ場が選ばれる傾向にあり、当施設においても利便性の向上が課題である。

令和8年度からは施設が譲渡され、より自由度の高い運営が可能となる予定である。そのため、今後はオートキャンプ場への仕様変更や、老朽化した炊事棟・トイレ棟・管理棟デッキ等の修繕、利用者ニーズに合わせた施設改善を進めていきたい。

9 施設所管課による施設経営評価（経営状況について）

指定管理期間の最終年度としてこれまで同様、スキー場など他施設運営で培ったノウハウを活かし、適切な施設運営が行われた。県内キャンプ場の増加やオートキャンプ場へのニーズ変化など厳しい経営環境にあったが、施設修繕等について可能な限り自力で対応し、利用者ニーズを現場へフィードバックする姿勢は継続して評価できる。ただし、キャンプ場の増加や施設の老朽化といった課題は依然として残されており、今後は施設譲渡を契機として、利用者ニーズに対応した施設改善が期待される。

10 施設所管課による実地調査の実施状況

調査の種類	☒ 定期調査 ☐ 随時調査 ☐ その他	実施年月日	2026年5月19日 ほか
主な調査項目		調査結果・特記事項	
施設管理状況及び施設運営状況の確認		概ね適正に施設管理、運営が行われている。	
実施していない場合の理由			

11 施設所管課による管理業務評価（実地調査の結果を反映）

項目	評価	説明
法令等の遵守	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	関係法令等を遵守している。
再委託の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	再委託は行わず、業務は円滑に遂行されている。
職員配置の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	限られた人員配置の中で工夫しながら施設の管理運営に努められている。
管理記録の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適切に記録、管理されている。
施設管理の状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	倒木の危険がある樹木の伐採を行う等、利用者の事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられている。
維持管理業務の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	施設内の清掃や草刈り等、適正に維持管理されている。
事業の実施状況	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	レンタル用品の準備やキャンプ用品セットプランの提供など、利用しやすい環境づくりに努められている。
利用者対応及びニーズの把握・対応	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	接客時や予約サイトの口コミで利用者からの要望や意見を聞き取り、可能なものから対応されている。
サービス向上への取組	☐ 優良 ☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	受付窓口の効率化、サイトの区別化により、利便性の向上を図ろうとされている。
個人情報の保護	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適切に管理・保護されている。
情報公開への対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適切に対応できるよう準備されている。
緊急時の対応	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	緊急時の対応を構築し、スタッフに徹底して対応している。
経理事務の実施状況	☒ 良好 ☐ 課題含 ☐ 要改善	適切に処理が行われている。

優良＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。良好＝協定書・仕様書等を遵守し、その水準に沿った管理内容である。

課題含＝協定書・仕様書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。要改善＝協定書・仕様書等の水準に達せず、改善の必要な管理内容である。